

公明党

県議団ニュース

2008 April 32

県政に関する
ご意見・ご要望を
お寄せください。

埼玉県議会公明党議員団

TEL 048-822-9606
FAX 048-822-9408

公明党議員団ホームページ

<http://www.komei-saitama.com>

さいたま市浦和区高砂3-15-1



畠山 清彦 議員



西田 矩子 議員



蒲生 徳明 議員



福永 信之 議員



塙野 正行 議員



石渡 豊 議員

埼玉県議会2月定例会
が3月24日に閉会しました。

望が随所に反映されています。

公明党議員団は県民生活に直結する20年度予算案をはじめ真剣に審議、本会議や委員会において活発に質疑や提案を行いました。

20年度一般会計予算の規模は前年度比0.4%増の1兆7181億5300万円。高齢化の進展に伴う福祉や医療関係経費の増加に加え、過去に発行した県債の償還など義務的経費が増加しており、歳出が歳入の伸びを上回るなど厳しい財政状況ですが、公明党がこれまでに提案してきた政策や要

畠山議員は、20年度予算案、「ゆとりとチャンスの埼玉プラン」、知事のマニフェスト、少子化対策、中小企業の支援、農業政策、地球温暖化防止、「教育立県・埼玉」をめざして、「人間主義史観」の確立と教育について、公明党議員団を代表して質問。

また、西田議員は、医療対策（医師確保対策、周産期医療、がん対策、肝炎対策）、食の安全と安心、

予算特別委員会で活発に質疑 — 知事と一問一答で論戦 —

女性の就業支援、高齢者の就労・生きがいづくり支援、不登校対策、地球

温暖化防止対策、地元問題について質問しました。

今定例会では、20年度予算案などを審議する予算特別委員会が設置されました。同特別委員会では、福永信之議員が副委員長を務めたほか、石渡豊議員、蒲生徳明議員、塙野正行議員が質問に立ち、知事との一問一答方式の質疑に臨みました。

3月4日の総括質疑では、石渡議員が救急医療体制の強化、県立5病院の改

また、14日の締めくくり総括質疑では、石渡議員が身体障害者手帳と更生相談、特別児童扶養手当、蒲生議員が障害者などが体制の充実、障害者施設の施設の職員確保と福祉の党・公明党らしく活発に質疑を行いました。